

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 両磐地域における患者発生状況（速報値）

患者数 83人（令和3年7月8日現在）

年代別	患者数（人）	割合（％）
20歳未満	6	7.1
20代	15	17.6
30代	9	10.6
40代	15	17.6
50代	18	21.2
60代	12	14.1
70代以上	10	11.8
合計	85	100

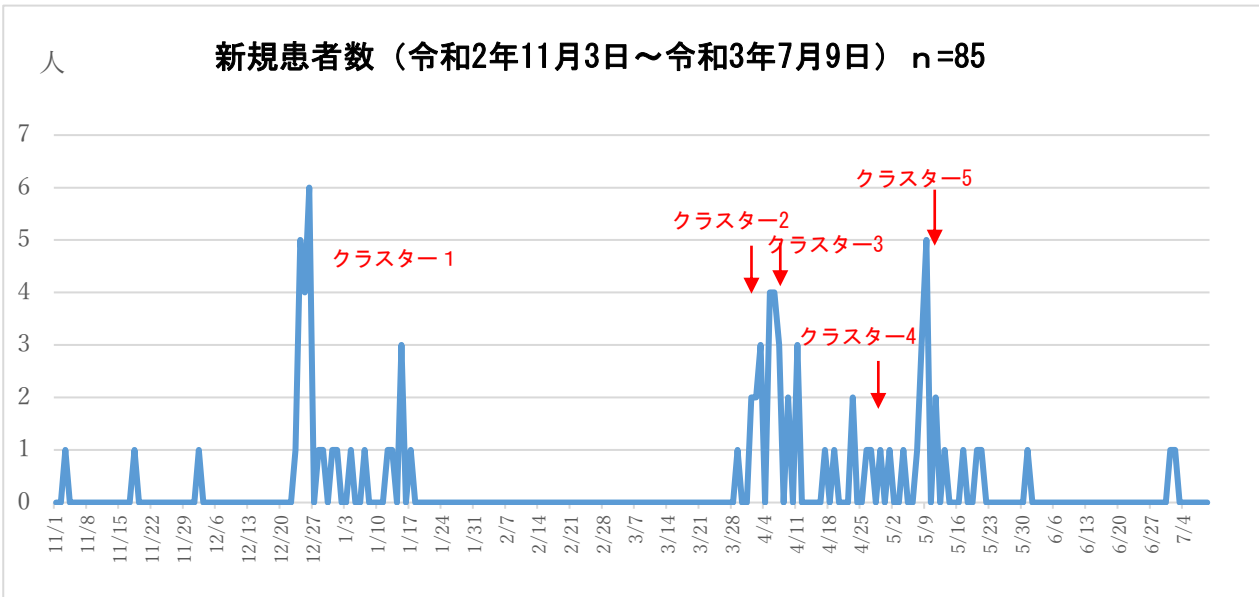
月別	患者数（人）
令和2年11月	2
12月	20
令和3年1月	9
2月	0
3月	1
4月	30
5月	18
6月	0
7月	5
合計	85

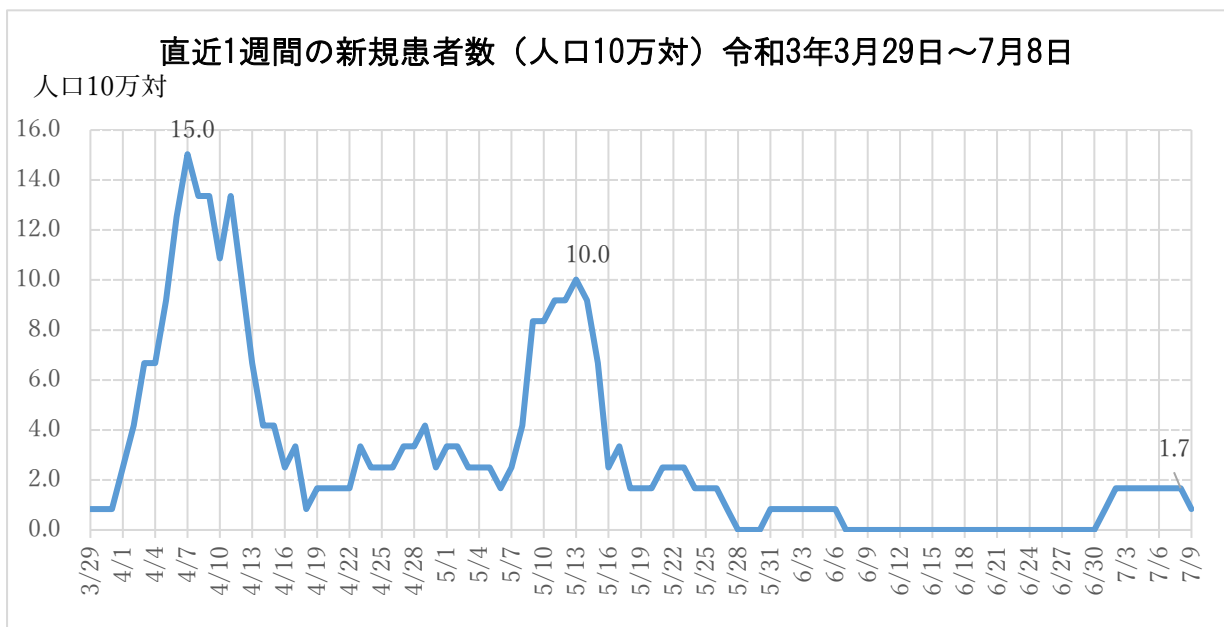
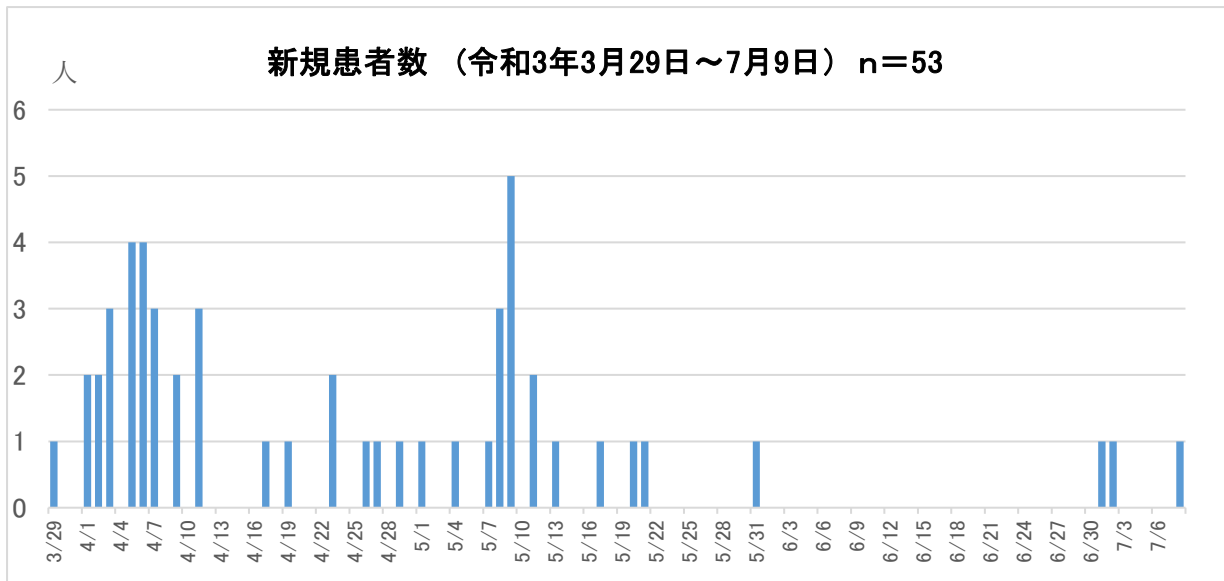
【両磐圏域のクラスター確認例】（岩手県保健福祉部まとめより抜粋）

	区分	患者数(人)	発生月
クラスター1	飲食店	18	12月
クラスター2	スポーツ活動1	10	4月
クラスター3	スポーツ活動2	8	
クラスター4	医療施設	5	
クラスター5	教育・保育施設	15	5月

*複数圏域にまたがるクラスター（二次感染例含）は、起点となった圏域に計上

2 両磐圏域における新規患者数推移（速報値）





*一関保健所にて集計

3 診療・検査体制について

(1) 発熱患者等への診療・検査体制

○診療・検査医療機関

両磐医療圏： か所（令和3年6月1日現在）

※地域外来・検査センター（一関市臨時診療所）は、多くの医療機関が診療・検査医療機関として指定されたことから令和3年1月末に閉鎖

(2) 新型コロナウイルス感染症患者発生時における濃厚接触者等への検査体制

ア 無症候性濃厚接触者等の検体採取医療機関

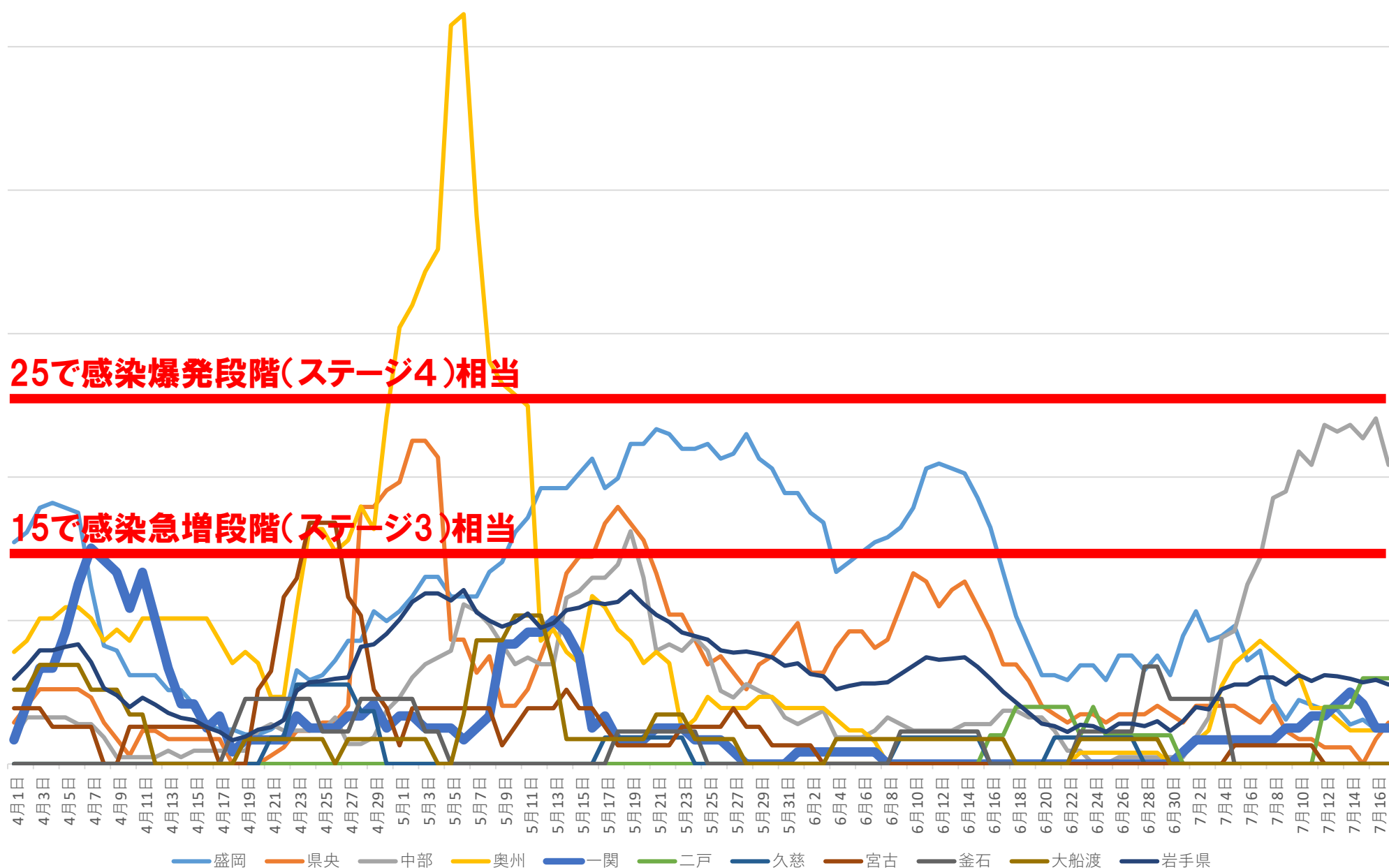
両磐医療圏：■か所

イ 社会福祉施設や医療機関等でクラスター等が発生した際の検体採取等検査体制について

- ① 医療機関で患者が発生した場合は、当該医療機関が検体採取を実施する。
- ② 社会福祉施設で患者が発生した場合は、平時に連携している医療機関が検体の採取に協力する。
- ③ 上記での対応が難しい場合は、国公立病院及び一関市医師会の医師、看護師等職員の施設への派遣の協力を要請する。

R3年度岩手県保健所別直近1週間の患者発生率(7/17データまで)

(直近1週間の発生者数合計÷地域人口(R2.10.1)×10万)



R3年度一関保健所新型コロナウイルス感染症発生数及び直近1週間の患者発生率 (直近1週間の発生者数合計÷地域人口(R2.10.1)×10万)(7/17データまで)

